

知ってほしいなわたしのこと！もっと知りたい仲間のこと！

11

所 属	愛知県津島市立東小学校	実践者	渡邊 可奈
対 象	小学校 4 年生（61 名）	実践日	2023 年 10 月～12 月
実践教科	総合的な学習の時間・学級活動	時間数	13 時間
ねらい	・ありのままの「わたし」について振り返り、自分を知ってもらうためにはコミュニケーションが大切であることに気付く。 ・よりよいコミュニケーションについて考え、お互いを大切にして生活するために自分にできることを確認する。		
実践内容	回	プログラム	備 考
	1・2	〇わたしはこんな人！あなたはどんな人？ ・呼ばれたい名前で作名札を作る。 ・「3つのホント 1つのウソ」を行う。 ・10個のわたし、好き好きメーター作りを行い、自分についてよく考える。	名札A4用紙、ペン ワークシート
	3・4・5	〇いろいろなコミュニケーションを体験しよう！ ・「人間コピー機」を行い、言葉のみでのコミュニケーションについて考える。 ・「新聞紙で動物を作ろう」「ジェスチャーゲーム」を行い、言葉なしでのコミュニケーションについて考える。	見本の絵、B4用紙、ペン 新聞紙、A3用紙、ハサミ、のり、お題
	6・7	〇コミュニケーションについて考えよう！ ・コミュニケーションと聞いて思いつく言葉や物を付箋に書き、グループで分類する。【カード式整理法】 ・もしもコミュニケーションがなくなったらどんな未来になるのかを考える。【派生図】 ・なってほしくない未来ベスト3を決める。【ランキング】	付箋、ペン、半模造紙 A3用紙、ペン A4用紙、ペン
	8	〇よりよいコミュニケーションについて考えよう 「聞き上手になれるかな」 ・いいかげんな聞き方、熱心な聞き方などを体験する。【ロールプレイ】 ・熱心な聞き方、熱心ではない聞き方について考える。【対比表】	B4用紙、ペン
	9	「どのように伝えたらいいのかな」 ・ある場面で気持ちを伝えるときにどんな伝え方をしたらよいかを考える。 ・アイメッセージについて知る。	ワークシート
	10・11	「言葉の玉手箱 ～天国言葉かるたを作ろう～」 ・今まで受け取ったほかほか言葉やちくちく言葉を書き出し、全体で共有する。【ブレーンストーミング】 ・玉手箱の言葉のかるたを作成し、グループで実際にかるた大会を行う。	A4用紙、ペン、模造紙 カルタ用の画用紙
	12・13	〇自分にできることを考えよう！ ・よりよいコミュニケーションをとっていくために大切なことを考え、自分がこれから実践したいことを決める。【ブレーンストーミング】【指標づくり】 ・「みんながみんなのサポーター」を行い、お互いの行動宣言にエールを送り合う。	A3用紙、ペン ワークシート、ペン
成 果	自分についてよく考えたことで、自分のことをもっと知ってもらいたい、仲間のことも知りたいという意欲が高まった。何気なく使っている言葉やジェスチャーが、自分たちの生活の中でとても大切なものであることに気付き、言葉遣いや聞き方に気を付けていこうとする子が増えた。そして何より、グループで一緒に体験したり、考えたりする中で、仲間のよさを認める様子がたくさん見られたことが、一番の成果であると考えている。		
課 題	・コミュニケーションの体験が楽しむだけで終わってしまいそうな場面が見られた。始める前に、ねらいをよく確認してから実践し、それを基にした振り返りを行う必要があると考える。		
備 考	・コミュニケーションの体験については、実践内容以外にも「ステキなハート」「こころの握手」「ペンタワー」などをアイスブレイクで取り入れて実践を進めていった。		